8 年ぶりとなる、第 8 回演奏会を開催！

私たちは 6 月 2 日に第 8 回演奏会を開催しました。今回の演奏会は、単独演奏会としては実に 8 年ぶりのものです。これまでとは少し趣が違う構成となりました。今まではラテン語や日本語の組曲を中心の演奏曲を淡々と歌う形式でしたが、今回はこの 8 年間に演奏してきたレパートリーの中から曲を厳選し、曲間には演奏曲についての解説やパート紹介などをとり入れることで、よりお客様に身近にお楽しみいただける構成になっています。

■日時：2012 年 6 月 2 日（土）18:00 開場／18:30 開演
■場所：川崎市中原市民館　多目的ホール
■内容：【指揮】加藤　雅子

第 1 部
・宗教曲ステージ
Ubi caritas　作曲：Maurice Duruflé
Cantate Domino　作曲：Vytautas Miškinis
Ave Maria Ⅲ　作曲：Rihards Dubra
Laudate Dominum Ⅲ　作曲：Vagn Holmboe
・女声合唱／男声合唱ステージ
Ave Maria Ⅱ　作曲：Rihards Dubra
棗の歌　作詞：岸田　衿子　作曲：木下 牧子
故郷　-ふるさと-　作詞：高野　辰之　作曲：岡野　貞一　編曲：信長　貴富
梅雨の晴れ間　作詞：北原　白秋　作曲：多田　武彦

第 2 部
・邦人作曲家による合唱作品集ステージ
ライムライト　編曲：源田　俊一郎
おんがく　作詞：まど・みちお　作曲：木下　牧子
一ばんぼし　作詞：まど・みちお　作曲：黒崎　和雄
さくら（独唱）　作詞：森山　直太朗・御徒町　凧　作曲：森山　直太朗
川崎市民の歌　好きです　かわさき愛の街
作詞：肥後　義子　補作：石本　美由紀　作曲：山本　直純
ぜんぶ　作詞：さくら　ももこ　作曲：相澤　直人

アンコール
上を向いて歩こう

■当日の様子

当日の準備作業

チラシ／パンフレット

まずは午前中に、いつもの練習場所ユニオンビルに集合しました。最初の作業は演奏会にむけての準備です。会場に展示するパネルやステージで使用する小物を持ち運べるようにしたり、お客様に配布するパンフレットに歌詞カードやアンケート､他団体の演奏会チラシ等を挟んだりしました｡今回、会場での準備に当てられる時間が 30 分と短いため､事前にできることはすべてこの段階で準備を済ませます。

午後からは、発声練習に続き緊張感あふれる最終リハーサルを行いました。夕方に軽食休憩を挟んで、演奏会場である川崎市中原市民館に移動、慌ただしく全員総出でステージやフロントのセッティングを行いました。そうしている間にもフロント周りへはお客様が並びはじめています…。

そして、いよいよ開演時間です。ベルの後、張りつめた空気の中、ライトのまぶしいステージへと入場！

客席には 8 割くらいお客さんが入っているように見えます。そこでまず一安心。最初は宗教曲ステージです。このステージはここ数年出場してきた合唱コンクールで演奏した、あるいはこれから演奏

第 1 ステージでは宗教曲を演奏

紅白投票を野鳥の会がカウント

する曲で構成されています。曲の合間には指揮者の加藤先生から各曲の解説がありました。

次のステージは女声合唱／男声合唱ステージです。女声と男声がそれぞれ 2 曲演奏しました。演奏終了後には「ブラボー！」という掛け声が。うれしくなります。その後 NHK 紅白歌合戦よろしく、どちらのステージが良かったかを客席の皆様に紅白の紙を挙げて投票していただいたところ、仲良く引き分けという結果に相成りました。

今回、この 8 年間の「団の軌跡」としてさまざまな折の写真をパネルにし、会場に展示していましたが、休憩時間には、これらに見入るお客様も見受けられました。

休憩をはさんで、最後は邦人作曲家による合唱作品集ステージです。このステージは、富士通川崎工場春まつりやアトレ川崎のオープニングイベント等でも演奏している、みなさんおなじみの曲がほとんどです。団員が作曲した曲である「一ばんぼし」の演奏後には, 客席にいる作曲者の紹介、引き続いて各パートの個性が存分ににじみ出たパート紹介をなごやかな雰囲気の中で行いました。

思い出の写真パネルを展示

第 3 ステージは客席のみなさんもご一緒に♪

予定していた曲の演奏終了後、団長がお客様へご挨拶し、会場からの惜しみない拍手の中、アンコール曲の「上を向いて歩こう」を演奏して終演。会場の雰囲気がとてもあたたかく、徐々にリラックスできた私たちは、最後には感動の中でみなさんの喝采にお辞儀をすることができました。時期は未定ながら、早くも、次回演奏会が楽しみです。

【記事・写真提供：富士通川崎合唱団
（ベース）知久哲也】

片付けも済んで「おつかれさまでした」！